

一般的な予防接種いちらん

全額公費負担・当院で実施できるもの

種別	俗称	期	接種回数	標準対象年齢*	接種上限(～未満)**	お知らせが届く(はずの)時期***	ワクチン種別
DPT-IPV I期 (4種混合) ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ		初回	3回 (3～8週間隔)	3ヶ月	7歳6ヶ月	2ヶ月になる月の前月末	不活化
		追加	1回	1歳6ヶ月	7歳6ヶ月	2ヶ月になる月の前月末	不活化
Hib (インフルエンザ菌b型)		初回/追加	1～4回 (年齢による)	2ヶ月齢～4歳、DPTPと同時等が理想***		2ヶ月になる月の前月末	不活化
肺炎球菌 (小児)		初回/追加	1～4回 (年齢による)	2ヶ月齢～4歳、DPTPと同時等が理想***		2ヶ月になる月の前月末	不活化
B型肝炎			3回	2ヶ月	1歳	2ヶ月になる月の前月末	不活化
DT II期 (2種混合)			1回	小学校6年	13歳	11歳になるちょっと前	不活化
日本脳炎		I期初回	2回 (1～4週間隔)	3歳	7歳6ヶ月	3歳になる頃	不活化
		I期追加	1回	4歳	7歳6ヶ月	長くワクチンが止まっていたために この辺メロメロでよく変わります	不活化
		II期	1回	9歳	13歳		不活化
		(特例)	(総計4回になるよう補充)	1995/04/02～2007/04/01生の人、20歳前日まで		届きません。該当者は窓口へ申込を	不活化
麻疹・風疹 混合****	(MR)	I期	1回	1歳	2歳	1歳になる月の前月末	生
		II期	1回	幼稚園年長さん	小学校入学	年長さんの4月	生
水痘	(水ぼうそう)		2回	1歳	3歳	1歳になる月の前月末	生
子宮頸癌 (HPV: ヒトパピローマウイルス)			3回	中1女子	高2女子	届きません。該当者は保健所に申込を	不活化

自費/部分自費・当院で実施できるもの (一部には公費補助もあり)

種別	俗称または正式名	接種回数	対象年齢*	接種すべき時期	ワクチン種別
おたふく		2回	既往のない1歳以上・任意の年齢	1回目1歳、2回目5～6歳	生
BCG (結核性髄膜炎の防止)		1回	5ヶ月齢頃に1回、区内の指定医療機関にて	←の通り、当院では自費扱いです	生
インフルエンザ		1～4週間隔で	13歳未満 必2回 13歳以上 1～2回	10月末～12月中を推奨 毎年うち直す必要があります	不活化
肺炎球菌 (大人)		5年に1回	最低2歳以上(ただし主に高齢者推奨)	いつでも・有効期間は5年間	不活化
A型肝炎		3回	1歳以上(ただし議論あり)	2回目は1ヶ月後、3回目その5ヶ月後	不活化
ロタウイルス		2～3回(製品による)	生後6週以降、24～32週までに(製品による)	←の通り、時期を過ぎると不可	生

* 「(標準)対象年齢」は、ここではわかり易い目安として言い切っていますが、実際には数ヶ月～数年前後の幅が設定されています。が、できるだけ早くやった方がいいです。

** 「接種上限」は、公費としてまかなわれる上限です。学問的に「これを過ぎるとうっちゃいけない」わけではありません。「～未満」な事に注意。

(期間を過ぎると自費になり、事故があった場合も公費による補償対象外)

*** 「お知らせが届く時期」は江東区の場合。from 江東保健所。自治体によって制度が異なります。

**** Hib・小児用肺炎球菌ワクチンは接種開始時の年齢により、接種回数や間隔が大きく変わります。詳しくはご相談下さい。

***** 麻疹/風疹 どちらか一方のみの単独接種も承っております。詳しくはご相談下さい。

いずれも簡便のための目安です。

詳細は保健所から届く案内を熟読してください。

この紙のカラー版、及びもっと詳細なスケジュール表が、ここにあります → <http://www.miyacli.com/vaccine.html>